

第1回草津市総合計画審議会における
主な意見とその対応について

○は審議会での意見・対応

→は審議会後の事務局対応

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ● 第3期基本計画は、過去2期の成果と反省、残課題を盛り込んで、新たな情勢変化等があればそれらも含めるのか。 ● 平成32年以降の基本構想等ともつながるような議論も含めるのか。 ● 第3期の基本計画と総合戦略の計画期間が重複するが、どう整合させるのか。 	<p>○ 第3期の基本計画策定の視点として、以下の6つの視点を挙げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の制度や根拠法令、市の施策展開の反映 ・市民意識調査に基づく現状分析や市民ニーズの反映 ・市長選挙時のマニフェストに基づくロードマップとの連動 ・第2期基本計画の期中評価の反映 ・草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略の反映 ・市の個別計画との連動
<ul style="list-style-type: none"> ● 計画策定の趣旨の第3段落の「また」からのところで、「平成27年度に策定する」とあるが、過去形に修正されたい。策定の視点の(5)なども同様に過去形を修正されたい。 	<p>○ 資料を修正する。 → 修正した資料を市ホームページにて公表する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 平成27年度国勢調査の確定値は、平成28年に公表されるとあったが、いつ頃公表されるのか。 	<p>○ 平成28年10月に公表予定である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 期中評価の評価基準について、市はどの程度シビアに見るべきだと考えているのか。目標値に対して達成率が2倍以上の基本方針は、目標の設定が適切であったのか。 	<p>○ 内部評価であり、指標の目標設定が甘い可能性もあり、十分検討していきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 市のホームページに第2期基本計画に係る各種資料があるが、今回提示の資料にすべて集約されており、それらを紐解く必要はないと解釈してよいか。 	<p>○ そのように考えている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民意識調査の回答率27.3%は低いのではないかと。また、年齢構成も偏っている。回答率が上がり、幅広い年代から回答が得られるとよい。 	<p>○ より多くの方に回答いただけるよう工夫していきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 市内事業者数の推移がわかるよう、1次、2次、3次の別で事業所数を示してほしい。 	<p>○ 統計情報等によりお示ししたい。 → 後日、資料を提供する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民意識調査結果の見直し優先度が、第3期基本計画の内容に反映されると理解したらよいか。市民意識と市の施策は別だが、反映されない場合には説明がいる。 	<p>○ 中身を吟味し可能な反映やできないことの検証などをしていきたい。</p>